

にし西

■編集

西区役所総務企画課広聴係 〒063-8612 西区琴似2条7丁目1-1
TEL 641-2400 内線224~227 FAX 641-2405

◎西区広報番組「西区情報プラザ」FMラジオ三角山放送局76.2MHz
毎週月曜日午前11時～

◎西区協力番組「西区まちセン最前セン」同局毎週木曜日午前11時～

◎西区ホームページ <http://www.city.sapporo.jp/nishi/>

◎区民のページ 2009・2

ボランティアグループ
西区おもちゃ図書館たんぼぼの会 代表

ふじた かずこ
藤田 和子 さん



○おもちゃ図書館

「障がいのある子もない子も、共におもちゃで楽しく遊べる場を」との願いから始まった全国的なボランティア活動。札幌市には7カ所あり、西区では札幌市身体障害者福祉センター（二十四軒2-6）で開催されている。

無料でおもちゃや本の貸し出しも行っている。

○開催日時

毎月第1・3火曜日（祝日の場合は休み）
午前10時～午後2時

○参加方法

事前申込不要。開催日時に直接会場へ。



■おもちゃ図書館で遊ぶ子どもたちの様子。毎回30～40組ほどの親子が参加している。

会場に元気な声を響かせながら遊ぶ子どもたち。それを見守る保護者の温かい目。八軒在住の藤田さんは、おもちゃ図書館に遊びに来る子どもたちみんなのおばあちゃんとして、そんな会場の様子を目を細めながら見えています。たんぼぼの会は、平成二年に西区おもちゃ図書館を運営するために結成されたボランティアグループ。藤田さんは結成後間もなくグループに加わり、平成十八年から代表を務めています。民生委員を中心としたメンバーは現在二十八人。イベントの企画や子どもたちへのプレゼント作りな

おもちゃは子どもの宝物 子どもはみんなの宝物

ど、メンバー全員で、時には保護者の協力も得ながら活動しています。

遊びに来る子どもたちのことを実の孫のようにかわいがる藤田さんは「いったん子どもたちの笑顔に触れると、やめられませんね。今日もいっぱい笑顔をもらおうっていう気持ちになる」と目を輝かせます。子どもたちを楽しませるのが役目ですが、藤田さん自身が、子どもたちに会えるのを心待ちにしています。

「子どもはおもちゃを譲り合うことから、他人を思いやることを学んでいく」と信じる藤田さんは、子育て中の方に「人との触れ合いの中で子どもを遊ばせてほしい」と願っています。

「よく、おもちゃ図書館のことごとくと忘れられないよー」これは小学校に入り、おもちゃ図書館に遊びに来ることができなくなった子が藤田さんに言った言葉。藤田さんはうれしくて思わず、その子を抱き締めていたそうです。

「おもちゃ図書館は定員も無いし予約も要りません。ほんの少し勇気を出してのぞいてみてください」と藤田さんは呼び掛けてくれました。



まちの人

区民のページで取り上げてほしいテーマなど、皆さんからのご希望やご意見をお寄せください。はがきファクスEメール nishi@city.sapporo.jp で西区総務企画課広聴係上欄へ。